

第 48 回日韓技術士国際会議（神戸）論文執筆募集

2018. 5. 11

近畿本部 日韓技術士国際会議運営委員会

委員長 萩原由起子 hagihara@aqu-a-kankyo.com

第 48 回日韓技術士国際会議（神戸）の論文（分科会論文）に関する留意事項を以下に示す。

- ・大会テーマ：次世代スマートシティの展望と技術士の役割～経済・社会・技術要素の融合～

☆ 分科会研究発表の概要

- ・日時：2018 年 10 月 17 日（水）13：00～17：00（予定）

- ・会場：ホテルオークラ神戸

各分科会 1～2 名程度 募集します。定員枠(3～4 名)がありますのでエントリーはお早めに。

第 1 分科会（国土、社会インフラ、土木・建設、基幹産業、農林水産など）

第 2 分科会（資源、エネルギー環境など）

第 3 分科会（倫理、力量、教育、危機管理、防災、安全など）

第 4 分科会（情報通信、ナノテック、バイオ、素材、第 4 次産業など）

第 5 分科会（英語発表 大会テーマに即した発表）

- ・発表時間：一人 30 分程度（逐次通訳すると 15 分程度が口頭発表の時間）

- ・発表言語：第 1 分科会～第 4 分科会までは、母国語（日本語）による論文及び口頭発表とする。
なお、すべての分科会で英語発表も認める。第 5 分科会は、英語発表のため、通訳はない。

☆ 発表までの日程（案）

(1) 発表者の選定：平成 30 年 6 月下旬

(2) 論文題目：平成 30 年 7 月中旬（同上）

(3) **最終原稿（入稿）平成 30 年 9 月 7 日**

(4) 発表用 PPT：（会議 14 日前）平成 30 年 10 月 4 日（木）

※発表者は、発表の意志表明、論文題名、（発表論文の査読原稿）、最終原稿、発表用 PPT 等を各分科会の共同座長（日本側）へ、上記の期日までに提出してください。

なお、上記は最終メ切的日程であり、分科会担当委員による論文内容の確認を行うため、論文の提出日程については、各分科会座長（後日連絡）と十分調整して下さい。

☆ 論文執筆

「日韓技術士国際会議論文投稿要領(案)（テンプレート）」を参考に作成する。

以下、テンプレート等を参考に論文執筆の留意点を示す。

・ 目的

論文集は、聴講者の便宜のため、かつ来場できない会員に講演内容を伝えるために作成します。したがって、聴講者が研究の目的、考え方、手法および結論を理解できるように配慮して下さい。

・ 使用アプリケーション及びデータ形式

原稿は、Microsoft 社の Word を用いて作成されたファイルで提出して下さい。

Word の型式や書式は「日韓技術士国際会議論文投稿要領（案）」のテンプレートを参考にしてください。なお、ファイルサイズは 1MB 以内を目標として下さい。

- **用紙設定**

A4 版・縦 (210×297mm) とし、余白は上 25mm 下 20mm、左右各 20mm を確保して下さい。

- **原稿ページ数**

ページ数は、1 編につき 4 ページ～6 ページとし、なるべく偶数枚として下さい。

- **単位**

単位は、すべて SI (国際単位) 単位系とします。

- **書式**

横書き、43 文字／行、41 行／ページ程度を標準とします。本文の文字の大きさは 10.5～11 ポイント程度とし、フォントは英数字は Time (Times New Roman) / Century 等を、日本語は明朝、ゴシック等を使用して下さい。日本語フォントにおけるギリシャ文字 (σ δ ε 等) の使用は可能ですが、機種／フォントに依存する特殊文字、半角カナおよびHG系のフォントは文字化けの原因となりますので使用しないで下さい。

- **表現方法**

文字色は黒とします。図・表・写真等については色の制約はありませんが、白黒モニタ／プリンタに出力した際に問題が生じないように配慮して下さい。

なお、日本語表現については、日韓技術士国際会議で特に留意すべき以下の点があります。

- ・ なるべく漢字を使用 (表意文字文化の継承) し、カタカナを用いる場合には必ず英語を括弧書き します。

- ・ ハングルは使用しない。

- ・ 年号は西暦 とする、など。

- **書き出し**

原稿の 1 ページ目には、題目・氏名・部門名・英文梗概・本文の順に書いて下さい。

題名は第 1 行の中央に配置します。次に 1 行あけて、講演者名を右側に寄せて書き、部門名を括弧書きで続ける。1 行あけ英文梗概 (200 字程度) を書いて、更に 1 行あけ本文を書き出して下さい。2 ページ目は、1 行目から書いて下さい。

- **図・表・写真**

図・表・写真等は原稿に張付けた状態でファイル化してください。別ファイルにしないで下さい。また、図・表・写真には、それぞれ番号を付け、キャプションは付けて下さい。

- **著者紹介**

本文の後に、著者紹介 (略歴) を書いて下さい。左側に写真を貼り、その右に 1cm 程度の余白をとり、氏名 (英語表記) を書きます。一行下げて技術士資格、一行下げて誕生年、最終学歴、など書いていきます。英語表記や略歴紹介の項目などは、テンプレートを参照して下さい。

(参考資料)

- ・ 日韓技術士国際会議論文投稿要領 (案) -テンプレート
- ・ 日韓技術士国際会議運営マニュアル (第 2 版) ; 2017 年公益社団法人日本技術士会日韓技術士交流実行委員会
- ・ 日韓技術士国際会議チェックリスト